

## 子ども条例委員会の役割、今後の進め方

- 条例では、子ども条例委員会の役割として「子どもの権利の保障・擁護の視点から、市の現状を検証・市長に提言」となっておりますが、ここでは、もう少し具体的に委員会の役割について説明いたします。
- ただし、今後、委員会の協議の中で方針が変更となる場合がございます。

- 令和8年度・令和9年度

市長からの諮問事項の検証・答申を行う。

- ◆「子ども・若者の意見表明機会の創出及び政策への反映について」
- ◆「子どもの権利侵害に対する相談・救済体制」

- 令和10年度～

日野市子ども条例の推進計画である「日野市こども計画」の基本目標・方針及び施策の検証

ただし、その間に市長から新たに出される諮問の検証及び委員会独自の検証を妨げるものではなく、それらを優先して行います。

# 日野市こども計画の体系図

子ども・子育て支援会議では、Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ 1) を、子ども条例委員会ではⅣ 2) の取り組み状況を協議する

[ 基本理念 ]

[ 基本目標 ]

[ 方針 ]

[ 施策 ]

すべての人の権利が尊重され、一人ひとりの子ども・若者が  
自分らしく健やかに育ち、安心して子育てができるまち

子ども・子育て支援会議

子ども条例委員会

Ⅰ ライフステージを通じて切れ目なく一人ひとりを大切に  
する支援

1) 妊娠前・出産期からの切れ目ない支援

相談窓口機能の充実及び専門職を軸とした支援機関同士の連携の推進

出産前後の育児支援体制の推進

専門職等によるアウトリーチの強化

ひとり親家庭への自立に向けた支援

2) 心と体の健やかな成長を支える環境づくり

心身障害児や医療的ケア児など配慮を要する子どもへの生活環境支援

発達障害のある子どもへの支援

食育事業の推進

Ⅱ 子どもの健やかな育ちへの支援

1) 多様なニーズを受け止められる子育て支援

多様な保育・教育の場づくり

保育の質の向上

2) 子育て世帯の経済的負担等の軽減

子育て世帯への経済的支援

保育・教育に係る経済的支援

3) 健やかな成長を支える多様な居場所づくり

子どもの居場所・遊び場づくり

多様な学びや体験ができる場の充実

Ⅲ 子育て・子育てを支えるまちづくり

1) 地域で子どもの成長を支える仕組みづくり

地域の力で子ども・子育てを支援する活動への協力

2) 安全で子育てしやすい環境整備

安全・安心なまちづくりの推進

デジタル技術を活用したプッシュ型情報発信・手続きの簡素化（DX推進）

Ⅳ 子ども・若者の成長と自立への支援

1) 困難を有する子ども・若者とその家族の継続した支援

児童虐待防止対策の取組の推進

不登校・ひきこもりの子ども・若者及び家庭への支援

ヤングケアラーの生活環境・生活習慣の改善支援

子どもの貧困解消対策の推進

2) 子どもの権利（生きる権利・育つ権利・守り守られる権利・参加する権利）の保障・擁護

日野市子ども条例の周知・啓発

子どもの権利侵害に対する相談救済体制の整備

子ども・若者の意見表明の機会の確保

ただし、「日野市こども計画」は子ども施策全体を横断する計画のため、各会議体(例:子ども子育て支援会議、子ども家庭支援センター運営協議会、子ども条例委員会など)での議論は妨げないものとし、子ども条例委員会の検証内容を共有するなど各会議体は有機的に関わっていくものとする。